月刊

長井ダム

10

2026

作　長井ダム愛好家の小学生

Pickup!　秋がやってきました

　秋がやってきました！紅葉の季節です。ながい百秋湖と紅葉はかなり映えるので、色々な場所で紅葉を見たり写真を撮ると良いと思います。なので、今回は紅葉が綺麗に見れる場所を紹介します！まずはじめに、天端(ダムの一番上)です。



天端からは、ながい百秋湖にある竜神大橋も見れるほか、ダム施設も見学できるのでおすすめです。次はながい百秋湖展望所です。これは、長井ダム管理支所の隣なので長井ダムを見学するついでに楽しむことができます。最後に、竜神大橋です。

竜神大橋からは上流側と下流側の二つの景色を楽しむことができます。

　他にも紅葉を楽しめる場所が長井ダム周辺には沢山あるので、ぜひ長井ダムの紅葉を楽しんでくださいね。ちなみにダム湖は見えませんが、下流側からのダムと紅葉も素敵です！

pickup!　長井ダムが活躍した大雨

今回は長井ダムが過去の大雨でどれほど活躍したか教えます!

令和4年8月豪雨

この時は3~4日にかけて大雨が降り、この雨の影響で米坂線が運行出来なくなったことでも知られています。この雨で長井ダムの水位は、9ｍも上がりました。



※写真は令和4年8月豪雨のものではありません。

長井ダムは白川ダムなどと連携して洪水調節を行いました。もし白川ダムと長井ダムがなかったら、寒河江市長崎付近の最上川は計画高水位を超過する可能性がありました。

　このように長井ダムは洪水調節を頑張っているのです。

ダムに似た構造物

頭首工
とうしゅこう





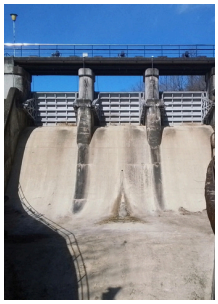
頭首工は、農業用水などを取水するものです。日本では高さが15m以上ではないとダムとは言えません。ですが例外があり、高さ15m以上でも頭首工と名乗るものもあります。

砂防堰堤(砂防ダム)
さぼうえんてい(さぼうダム)



砂防堰堤は土石流を止める役割として川をせき止めるものです。高さが15m以上でも砂防堰堤は正式な「ダム」ではありません。

高さが15ｍに届かなかったダム
(「取水堰(しゅすいぜき)」)



普通のダムの役割を持っているが、残念ながら15m以下のものがあります。それを「取水堰」や「頭首工」といいます。10mほどのダムではないものは発電専用取水堰が多いです。(私の感覚)

山形県のダムカード

少し前に寒河江ダムのダムカードが新しくなりました！さらに、月光川(がっこうかわ)ダムと温海川(あつみかわ)ダムのダムカードが新登場しました！みなさん！山形県の色々なダムに行ってダムカードを貰いましょう！無料です!!